

茨城県平和委員会 2017年 定期大会 開催 される!

憲法改悪反対、 平和な世界をさらに推し進め、 戦争する国づくりを止めさせ、 仲間の輪をさらに広げよう!



茨城県平和委員会の2017年度定期大会が、6月18日(日)、県青少年会館で開催されました。10時に開会宣言し、議長に近藤輝男さん(土浦)、山口由夫さん(石岡)を選出しました。

▼ 3人の来賓が挨拶

水野代表理事の開会挨拶のあと、来賓挨拶に岩月康範さん(日本平和委員会事務局次長)、田村武夫さん(茨城県市民連合事務局長)、江尻加那さん(日本共産党茨城県委員会・茨城県会議員)の挨拶をいただきました。

16年度活動経過報告・17年度運動方針を木村事務局長、2016年度決算・2017年度予算を伊達代表理事が提案しました。椎名監査委員(東海)が監査報告を行いました。

▼ 午後に討議を集中!

午後に議案の討議が2時間余行われ、代議員29人の方から発言がありました。発言は、①東海第二原発廃炉 ②自治体首長と平和行政の懇談・要求 ③要求実現のための組織強化・仲間づくり ④ヒバクシャ国際署名 ⑤百里基地反対、が主な内容でした。

討議終了後、経過報告、運動方針、決算、予算とも、大きな拍手で採択されました。

▼ 大会決議(アピール) 採択 新役員紹介

大会決議(アピール)は、秋山さよ子さん(水戸)が提案。拍手で採択されました。議長の解任の後、伊達代表理事が議場の前に並んだ新役員(理事以外)を紹介し、拍手に包まれました。最後に堀江代表理事(美和・緒川)の閉会挨拶があり、4時に全日程が終了しました。大会参加者は68名でした。

大会決議は裏面に記載



▼ 2017年度の役員承認される

17年度役員案については、事務局が各平和の会・平和委員会から事前に推薦を受けていました。大会当日に役員の内薦・他薦はありませんでした。準備された17年度の役員(理事)が提案され、満場の拍手で承認されました。

その後休憩に入り、17年度選任された理事による「第1回理事会」開催されました。そこで代表理事、事務局長、事務局次長、会計監査が推薦され、常任理事が互選されました。再開後、堀江代表理事から常任理事名が報告され、代表理事、事務局長等が拍手で承認されました。

▼ 地域活動を6つのグループに分けて地域間の連絡・共同を進めます。

- ① 県央グループ 担当：伊達・海老沢+グループ内の常任理事
⇒水戸市・笠間市・小美玉市・茨城町・城里町・大洗町
- ② 県東(鹿行)グループ担当：木村+グループ内の常任理事
⇒鹿嶋市・潮来市・行方市・神栖市・鉾田市
- ③ 県南Iグループ 担当：水野+グループ内の常任理事
⇒土浦市・石岡市・かすみがうら市・つくば市・つくばみらい市・守谷市
- ④ 県南IIグループ 担当：水野+グループ内の常任理事
⇒取手市・龍ヶ崎市・牛久市・稲敷市・阿見町・美浦村・利根町・河内町
- ⑤ 県西グループ 担当：伊達+グループ内の常任理事
⇒桜川市・筑西市・下妻市・結城市・古河市・常総市・坂東市・境町・五霞町・八千代町
- ⑥ 県北グループ 担当：海老沢+グループ内の常任理事
⇒日立市・那珂市・北茨城市・常陸太田市・常陸大宮市・高萩市・大子町・東海村・ひたちなか市

■ 17年度の運動方針の柱は以下の通りです。

- ① 憲法改悪阻止の取り組みの強化
- ② 沖縄に連帯し、辺野古新基地建設に反対する
- ③ 東海第二原発の再稼働、20年稼働延長を許さず、廃炉に
- ④ 要求を実現する強大な組織と会員の拡大を柱に取り組みを強化します。



新役員

代表理事：水野映一郎さん(阿見)

堀江仙三さん(美和・緒川)

伊達郷右衛門さん(内原)

事務局長：木村泉さん(鹿嶋)

事務局次長：海老沢文範さん(笠間)

会計監査：羽鳥さん(水戸西) 椎名さん(東海)



6月15日(木) 午後6時から 水戸駅北口で「緊急抗議集会」!

15日(木)午後6時から、水戸駅北口で緊急抗議集会を開催しました。

国会は徹夜となり、自公・維新により「委員会採決をせず、本会議に中間報告をして、そのまま本会議で採択」という、議会制民主主義を破壊する暴挙が強行されました。法案は15日(木)午前7時45分に採決を強行しました。3団体が結集して抗議集会を開催しました。

平和新聞

2017年6月15日・25日 合併号
2141号 (毎月5,15,25日発行)

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
(郵送料月額120円) 電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版 平和新聞茨城版 No. 780 合併号
2017.6/15・25
発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

地域平和の会からの短信

葦崎平和の会

DVDを観る会の感想文



5月23日、葦崎交流センターに於ける「共謀罪ビデオ学習会」に参加した。奇しくも当日は衆議院本会議で、この法案が強行採決かと懸念される緊迫した情勢であった。日本電波ニュース社のダイジェスト版に続き、平和委員会まとめの5本のビデオを全て鑑賞する。どのキャスターやコメンテーターも口々にこの法案のデタラメさを指摘した。

三度も廃案になったものが、ゾンビのように現れて私たちに恐怖に陥れようとしている。戦後誕生した憲法の下で、再び国民の内心の自由を奪われ、息を潜めて生きてゆくことなど許せるはずがない。決して許してはならない。誰もが自分らしく生きる「基本的人権」や「自由」は保障されているのだ。それらを縛って、敵は一体何を企んでいるのか？この嘘を潰すには、もうあまり時間はない。相手が尻尾を巻いて逃げ出すまで、私たちの怒りの声を日本中に広げることが、今を生きる大人としての責任ではないだろうか。私たちの大切な可愛い孫たちのためにも

【葦崎平和の会 M・K】

大会決議

戦争する国づくりを許さない、 広範な闘いを！



6月14日、自公と維新は徹夜国会の末に、国会審議の民主主義的な手続きさえも無視する「中間報告」で委員会審議を打ち切るという、前代未聞の強引な手口で共謀罪法を成立させました。許すことはできません。

安倍自公政権は国会議員の3分の2を占めていることを背景にして、今回の異常な強行採決に限らず、国会審議を破壊する暴挙を繰り返しています。秘密保護法や安保法制（戦争法）などの相次ぐ強行や、2020年に憲法9条を変えると明言するなど、アメリカと一体になった戦争する国づくりを進めています。

一方、安倍首相の言う「美しい日本」とは、国の財産を権力者の私物として扱い、権力や財政は仲間のために行使するのが当たり前、公務員は権力者に従属する使用人と考えているとしか思えません。それが「森友」や「加計学園」疑惑の中で明らかになりました。まさしく安倍独裁の状態です。右翼組織「日本会議」と一体になって、戦前の翼賛体制＝戦時体制にもどそうとする暴挙の表れです。このような政治を続けさせるわけにはいきません。

戦後民主主義を破壊する安倍自公政権に対し、立憲主義に立ち、個人の尊厳を護る政治の実現をめざす市民と野党が力をあわせ、戦争する国づくりを許さない運動も大きく広がっています。秘密保護法や安保法制＝戦争法への反対、共謀罪法案阻止のたたかいでは、総がかり行動として、多くの市民団体や市民が連日国会を包囲して反対の声を上げ、全国各地でも反対の取り組みが行われました。市民と立憲野党の連帯も進んでいます。国連では、核兵器裁絶に向けて委員会で核兵器禁止条約の草案を提出するなど、急速に進展しています。

茨城県平和委員会は、県内の37地域や職場で平和運動を取り組んでいます。これからも戦争と平和展や平和宣伝活動、ヒバクシャ国際署名、百里基地など軍事基地をなくすとりくみ、自治体と平和行政を推進するなどの運動を強化します。地域の多くの団体や個人と連帯して「9条を変えるな。憲法壊すな」「平和がいいよね」「戦争反対」を掲げ、草の根の平和運動をさらに進めます。

また8月に行われる茨城県知事選や近い将来行われる総選挙では、市民のための政治実現をめざす取り組みを大いに進めます。

以上 決議します。2017年6月18日

茨城県平和委員会2017年度 定期大会

4年ぶりの総会を開催！ 鹿行平和委員会

5つの市ごとに責任者を配置し、地域密着の取り組み強化！

鹿行平和委員会総会が6月3日（土）、潮来市辻公民館で開催されました。4年ぶりに開会された総会でした。鹿行平和委員会は潮来市・鹿嶋市・神栖市・銚田市・行方市の5つの市にまたがる広い地域を覆っています。全体が集まるのが難しく、さらに前会長が体調を崩してからより困難な状況になりました。

その間も潮来市を中心に、8月の平和パネル展、10月の平和宣伝行動、2000万署名、新聞意見広告、「戦場の村」映画上映など、風間臨時会長や諸星事務局長を中心に取り組みを進めてきました。

今回、地域に密着した取り組みをめざし、地域に密着した活動を進められるような体制にするため、各市の会員の中から担当者を選任しました。これは近い将来、市ごとに自立した



活動を進めることを念頭にいられています。これらの方向が定まり、各市の担当者も確認されたため、総会を開催して、全体のものにするため開催されたものです。

当日は楽しく元気の出る活動を進めるため、参加者みんなで大きな声で歌に酔いました。県平和委員会から水野代表理事が挨拶。会長に風間道夫氏、事務局長に諸星勝男氏を選出し、今後1年間の活動方針を確認して終了しました。今後の取り組みが楽しみです。

「東海第二原発 20年稼働延長反対」の陳情・ 請願採択

14議会



2017年3月までの市町村議会で、「東海第二原発の20年延長申請に反対する請願および意見書」が可決されているのは、以下の14議会です。

- ・阿見町 ・牛久市 ・鹿嶋市 ・神栖市
- ・五霞町 ・境町 ・下妻市 ・つくばみらい市
- ・土浦市 ・利根町 ・取手市

以上3月議会まで

- ・美浦村 ・八千代町 ・茨城町

以上6月議会